

### 環境調査結果のお知らせ

平成30年7月12日午前10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

#### 概況

湾内の環境は、水温22~27℃、塩分18~34、溶存酸素量6~9mg/lでした。  
透明度は2~3mで、有害種のシャットネラ属が確認されました。

#### 水温と塩分(表1・2)

湾内の環境は、水温22.3~26.5℃、塩分17.8~33.7でした。前回調査時(H30.6.28)と比較して、水温は全層で0.3~1.2℃上昇しました。塩分は全層で0.2~6.7低下しました。

#### 溶存酸素量(表3)

溶存酸素量5.5~8.8mg/lでした。  
前回調査時(H30.6.28)と比較して、表層から5m層で0.2~1.1mg/l上昇し、10m層から底層で0.7mg/l減少しました。

#### プランクトン(表4・5)

透明度は2.0~2.5mでした。  
検鏡の結果、有害種のシャットネラ属が最高で1cell/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

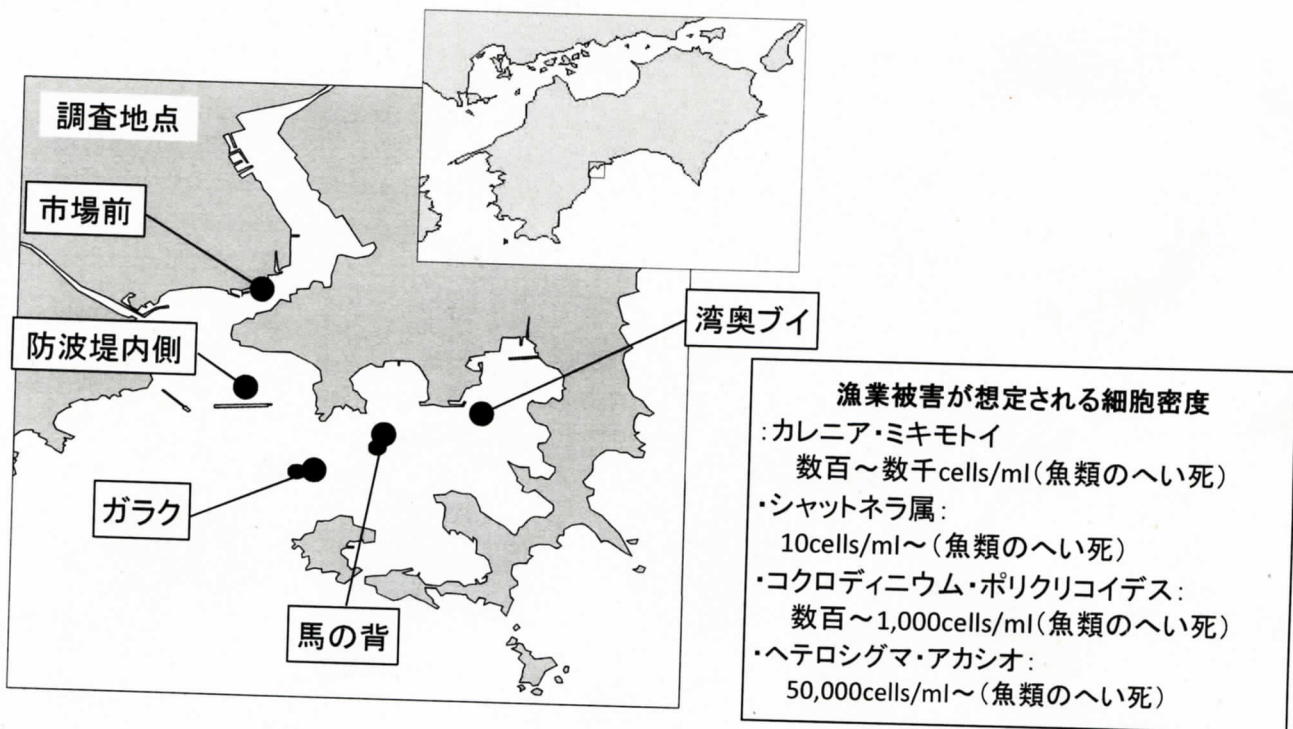


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.6.28)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	26.5	26.3	26.1	24.7	26.3	26.0	0.3	25.5
2m	25.5	25.8	25.6	25.2	25.6	25.2	0.4	24.6
5m	24.4	24.9	25.2	24.8	24.8	23.8	1.0	24.5
10m	23.9	24.3	24.4	24.1	24.2	23.0	1.2	-
B-1m	22.8	22.3	23.2	23.2	22.8	22.5	0.3	23.6

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.6.28)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	24.4	24.7	25.0	17.8	24.7	31.4	▲ 6.7	17.1
2m	25.6	26.1	26.3	25.3	26.0	31.8	▲ 5.8	24.6
5m	28.7	28.4	27.7	27.2	28.3	33.0	▲ 4.7	27.3
10m	32.4	31.5	31.3	31.0	31.7	33.5	▲ 1.8	-
B-1m	33.5	33.7	33.4	33.2	33.5	33.7	▲ 0.2	32.5

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.6.28)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	8.8	8.6	8.3	8.5	8.6	7.5	1.1	8.2
2m	8.7	8.5	7.9	8.5	8.4	7.4	1.0	7.6
5m	6.0	7.6	7.3	7.7	7.0	6.8	0.2	6.9
10m	5.5	6.0	6.3	6.2	5.9	6.6	▲ 0.7	-
B-1m	5.6	5.8	6.1	5.9	5.8	6.5	▲ 0.7	5.6

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	16.3	24.3	17.8	13.8	9.8
透明度	2.5	2.5	2.0	2.5	1.5
前回(6/28)	4.5	5.5	5.0	3.5	3.0

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	シャットネラ属	ココロディニウム・ ポリクリコイデス	ヘテロシグマ・ アカシオ	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	200
	2m	0	1	0	0	350
	5m	0	0	0	0	50
馬の背	0m	0	0	0	0	300
	2m	0	0	0	0	450
	5m	0	0	0	0	150
ガラク	0m	0	0	0	0	500
	2m	0	1	0	0	650
	5m	0	0	0	0	150
津波防波堤内側	0m	0	0	0	0	20
	2m	0	1	0	0	200
	5m	0	0	0	0	450
市場前	0m	0	1	0	0	200
	2m	0	1	0	0	150
	5m	0	1	0	0	100